

人文書・歴史書 ご担当者 様

有志舎の新刊です。2017年6月上旬刊行

近代ドイツの歴史とナショナリズム・マイノリティ

伊藤定良 (いとう さだよし) 著 (青山学院大学名誉教授、ドイツ近代史 専攻)

四六判・ハードカバー・316頁 本体価格 2,400円

ISBN978-4-908672-13-2

ナショナリズムによって、侵略と支配を推し進めた近代ドイツの歴史と、それを反省し、ナチ時代の過去との取り組み(「過去の克服」)に努めている戦後ドイツの姿。いま、私たちがそこから学べるものとは何か？

(目次)

序章

第一章 近代ドイツの出発

第二章 三月革命からドイツ統一へ

第三章 ドイツ帝国の成立

第四章 第一次世界大戦と戦時体制

第五章 ヴァイマル共和国からナチ支配・戦争の道へ

終章

～版元から～ ナポレオン戦争以来、19世紀から20世紀前半の国際社会において、ドイツはつねにナショナルな動きの中心にいました。そのなかで、「東方」＝ポーランドに対する分割・支配は戦間期を除いて第二次世界大戦終了まで続き、同時にマイノリティへの差別や蔑視の意識も生み出しました。しかし、戦後は欧州統合を積極的に進めながら、隣国ポーランドとの政治的和解や教科書対話、ホロコーストの記憶などをとおして、ドイツは「過去の克服」に努めています。同じ敗戦国でありながら、日本の近現代とは全く違う道を歩んだドイツの歴史から、今、私たちが学ぶべきことはたくさんあるのではないのでしょうか。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	近代ドイツの歴史と ナショナリズム・マイノリティ 伊藤定良 著	ドイツ史(近現代)
	ご担当 様	四六判・ハードカバー、316 ページ 本体価格 2,400 円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
		新刊 ISBN978-4-908672-13-2 C1022	

ご注文は 有志舎 担当：永滝(ナガタキ)まで FAX:03-5929-7352

当社商品の取扱取次はトーハン・JRC・八木書店ですが、日販・大阪屋ほか、いずれの取次でも上記取次経由で送品します。なお、JRCからも同じ注文書が重複して送られた場合は、この弊社あての注文書だけをご返信ください。

※なお、弊社は4月18日より事務所を移転しましたので、住所・電話番号・ファクス番号が変更になっています。ご注意願います。